

プログラム



会員卓話  
「 職業奉仕って 」

職業奉仕委員会  
阪本哲次委員長

ロータリアンの職業宣言

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私には以下のごとく行動することがもとめられている。

1. 職業は奉仕の一つの機会であると考えこと
2. 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道德基準に対し名実ともに忠実であること。
3. 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理基準を推進するために全力を尽くすこと。
4. 雇い主、従業員、同僚、同業者、顧客、講習、その他事業または専門職務上関係を持つすべての人々に対し、公正であること。
5. 社会に役立つすべての仕事に対し、それに伴う名誉を認め、敬意を表すこと。
6. 自己の職業上の才能をささげて、青少年に機会を開き、他者の特別なニーズにこたえ、地域社会の生活の質を高めること。
7. 広告に際して、また自己の事業または専門職務について人々に伝える際には、正直を貫くこと。
8. 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めたり、与えたりしないこと。

ロータリーの行動規範 (2011年)

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. すべての行動と活動において、高潔性という中核的価値観の模範を示すこと。
2. 職業の経験と才能をロータリーでの奉仕に活かすこと。
3. 高い倫理基準を奨励し、助長しながら、個人的活動及び事業と専門職における活動のすべてを倫理的に行うこと。
4. 他者との取引のすべてにおいて公正に努め、同じ人間としての尊重の念をもって接すること。
5. 社会に役立つすべての仕事に対する認識と敬意の念を推進すること。
6. 若い人々に機会を開き、他者の特別なニーズにこたえ、地域社会の生活の質を高めるために、自らの職業的才能をささげること。
7. ロータリー及びロータリアンから託される信頼を大切にし、ロータリーやロータリアンの評判を落としたり、不利になるようなことはしないこと。
8. 事業または専門職上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求

めないこと。

ロータリーの綱領

ロータリーは、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある。

- 第1. 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第2. 事業および専門職務の道德的水準を高めること。  
あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること。
- 第3. ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第4. 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

以上を忘れずにしっかり儲けてください。ただし、法的、倫理的、道德的品位を保ち全力を尽くして。



He Profits Most Who Serves Best



創立60周年記念ゴルフ大会-3月17日-  
「準備御苦勞様」

